

獨逸の兒童救濟に對する感謝狀

本會が曩に獨逸の饑えたる兒童に對する有志の同情を集めて小額
の金員を寄贈したるに對し、駐日獨逸大使ゾルフ氏は、自ら筆を
とりて、鄭重なる挨拶の書面を本會によせられました。

謹啓承る所に依れば日本に既に千有餘の幼稚園有之候由又其發達
を促すために日本幼稚園協會が存する事はフレイベルを産せし吾人
獨逸人に一大興味を興へ候。

又近頃新聞の報道に依れば貴協會其他の有志家は幼少年保護に就
て大なる宣傳をせられ候由國家百年の計は須らく後繼國民の健全な
る發達を待たざるべからざる事を日本國民が了解して此の舉に出で
らる、は同一の精神を有する吾人獨逸人に一種いふべからざる興味
を惹起せしめ日本が一代毎に益々善良且つ健全なる發達進歩をなし
て世界民族に大なる驚歎を興ふるは故なきにあらずと今更詳しく了
解仕候。

此度弊國の幼少年社會が大戦に依つて生じたる生活上の災禍より
更にその餘波を蒙りて一大慘狀を呈し候處貴協會は之に對して大な
る同情を有せられ本年三月十五日同情號を發行せられ且つ救助費募
集の櫛をか、げられ候事について予は大なる感謝を有するものに有
之候。

日本に於て幼稚園の兒童並に保姆諸君は又同一なる同情を以て貴
會に金員を寄せられ金百貳拾壹圓を本月八日御届被下正に拜受仕候
此の御救濟費に對し又貴會並に貴會に送金せられたる御方々の御

精神に對して小生は大なる感謝を呈し候、又お話に依れば右金員の
中には兒童が玩具又は甘味を求るために父兄より得たる金子を其儘
貴會に寄せたる者も少からざる由斯くの如き施物に對する人間の感
動は富豪より巨大なる資を得たるよりも更に大なるものあり一大民
族を饑饉に陥し入れて而して快哉を呼ぶ人間は慙死して尙且つ足ら
ざるあるを思はしめ候。

日本の幼なき兒童に斯くの如き行爲が存することを見て日本の民
族史に有名なる、敵に驍を興へしごとき事實は日本に於ては敢へ
て卓越せる知仁勇完備の武士に屬することにあらずして日本の民族
性の自然のうちに存するものなるを知り得申候。

予は近頃此處彼處における日本兒童の獨逸兒童に對する同情と此
度更にまた幼稚園の兒童の斯くの如き行爲に因て予は日本の民族性
の善美なるに敬服措く能はざる者に有之候、御送與の金員は直ちに
本國當局に送附可仕候本國に於ては一種特別の感謝と感動とを惹起
するは予の確信するところにあるに有之候。

該金員は目下爲替の事情に依り本國に達すれば頗る大なる額と相
成多くの饑饉を救び得らる、事は確實に有之候。

予は再び茲に予自らより又本國の兒童並に其父兄に代りて貴協會
に深厚なる感謝の意を表し候。 敬具

大正十年六月二十七日

獨逸大使 ズ ル フ

日本幼稚園協會御中

(追白、金員領收書同封致置候)